

厚生労働省委託事業調査

秘

令和5年度 介護労働実態調査

介護労働者の就業実態と就業意識調査

- 労働者調査票 -

この調査は、厚生労働省からの委託を受けて実施するものであり、介護の仕事に携わる皆様が働いておられる状況、仕事や職場についてのお考えを把握し、働きやすい職場環境整備に向けた施策を検討するために活用させていただく目的で実施するものです。

何卒調査にご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

ご回答いただきました内容は、統計処理を施したうえで（公財）介護労働安定センターの個人情報管理規程等に基づき厳重に管理します。また、調査により得られたデータは介護労働実態調査以外の目的で使用することはございません。

（個人情報管理規程については <http://www.kaigo-center.or.jp/privacy.html> をご覧ください）

事業所ご担当者の方へ

この調査票を、別紙「労働者調査票 回答対象者（3名）の選定と配布のお願い」により選定した従業員の方に、返信用封筒と一緒に配りください。

ご回答方法等について

- 1 本調査票を受け取った方ご自身の状況をご回答ください。
複数箇所で勤務されている方は、本調査票を受け取った事業所での状況についてご回答ください。
- 2 黒のボールペンまたは鉛筆で記入してください。
- 3 ご回答後は、調査票と一緒に受け取った緑色の封筒に入れ、ご回答者ご自身にて
2023年10月31日（火）までに投函して下さいますようお願い致します。
- 4 この調査についてご質問等がありましたら、以下の時間帯に担当までお問い合わせください。

公益財団法人 介護労働安定センター 雇用管理課 介護労働実態調査担当

お問合せ時間：平日 午前10時～午後0時、午後1時～午後5時（土、日、祝日を除く）

I 基本属性

問1 あなた自身についてお伺いします。

(1) 性別

男	女
1	2

(2) 年齢

歳

(2023年10月1日現在)

(3) 学歴等

① 専修・専門学校を除く最終学歴。 (○は1つ)

1. 中学校	4. 高専、短大(介護福祉関係の学科)
2. 高等学校(介護福祉関係の学科)	5. 高専、短大(上記以外)
3. 高等学校(上記以外)	6. 大学・大学院(介護福祉関係の学科)
	7. 大学・大学院(上記以外)

② 介護福祉関係の専修・専門学校を卒業しましたか。 (○は1つ)

はい	いいえ
1	2

(4) 配偶関係 (○は1つ)

既婚	未婚	離死別
1	2	3

(5) あなたの家庭での主たる生計の維持者（世帯で最も生活費を負担している方）は次のうちどれにあてはまりますか。 (○は1つ)

自分(本人)	自分(本人)以外	生計費は折半等
1	2	3

II 現在の仕事（職種）について

問2 あなたの主な仕事（職種）は次のうちどれにあてはまりますか。 (○は1つ)

訪問介護員 1. (介護保険法の指定を受けた訪問介護事業所で働き、高齢者等の家庭を訪問して家事等の生活援助、入浴などの身体介護を行う方)	5. 看護職員
介護職員 2. (訪問介護以外の介護保険の指定介護事業所で働き、直接介護を行う方)	PT・OT・ST等 6. (PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)等の機能訓練指導員)
3. サービス提供責任者	7. 介護支援専門員(ケアマネジャー)
4. 生活相談員	8. その他()

問3 あなたが現在持っている介護に関する資格等についてお伺いします。

以下の介護に関する資格のうち、あなたが

- ①現在持っている介護に関する資格等はどれにあてはまりますか。
- ②今後取りたい資格はありますか。

ある場合、③今後取りたいと考えている介護に関する資格等はどれにあてはまりますか

(あてはまる番号全てに○)		(どちらかに○)	(あてはまる番号全てに○)
①現在持っている 介護に関する資格等		②今後取りたい 資格はありますか	③今後取りたいと考えている 介護に関する資格等
1. 介護福祉士		1. ある	認定介護福祉士 1. (一般社団法人認定介護福祉士 認証・認定機構が認定したもの)
2. 実務者研修		2. ない	2. 介護福祉士
3. 介護職員初任者研修			3. 実務者研修
4. 介護職員基礎研修			4. 介護職員初任者研修
5. ホームヘルパー1級			5. 主任介護支援専門員 (主任ケアマネジャー)
6. ホームヘルパー2級			6. 介護支援専門員(ケアマネジャー)
7. 主任介護支援専門員 (主任ケアマネジャー)			7. 認定看護師・専門看護師
8. 介護支援専門員 (ケアマネジャー)			8. 看護師・准看護師
9. 認定看護師・専門看護師			9. PT・OT・ST
10. 看護師・准看護師			10. 社会福祉士
11. PT・OT・ST			11. 精神保健福祉士
12. 社会福祉士			12. 上記以外の介護福祉関係の資格
13. 精神保健福祉士			
14. 上記の資格なし			

問4 あなたが現在の仕事（職種）を選んだ理由は次のうちどれにあてはりますか。

(あてはまる番号全てに○)

1. 働きがいのある仕事だと思ったから	8. 資格・技能が活かせるから
2. 今後もニーズが高まる仕事だから	9. 介護の知識や技能が身につくから
3. 人や社会の役に立ちたいから	10. 給与等の収入が多いから
4. 生きがい・社会参加のため	11. 自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから
5. お年寄りが好きだから	12. 他によい仕事がないため
6. 身近な人の介護の経験から	13. その他()
7. 身近に介護関係の仕事をしている人がいたから	14. 特に理由はない

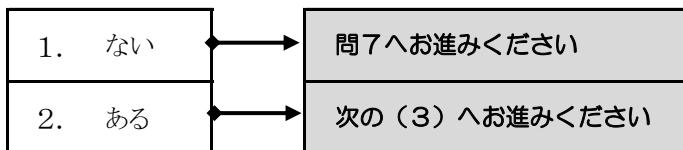
問5 これまでのお仕事の経験についてお伺いします。

- (1) 「介護関係の仕事」の経験年数（2023年10月1日現在）を、他の法人での経験も含めて記入してください。

--	--

年 カ月

- (2) 学校卒業後、現在の仕事以外に収入を伴う仕事をしたことがありますか。
(○は1つ)



- (3) これまでの勤務先の仕事についてお伺いします。

- ① 直前の仕事（現在の仕事に就く前）の就業形態は次のうちどれですか。 (○は1つ)

1. 無期雇用職員	2. 有期雇用職員	3. その他()
-----------	-----------	-----------

- ② 直前の仕事（現在の仕事に就く前）の事業所に何年勤めましたか。 (○は1つ)

3~4カ月 以下	半年程度	1年程度	2年程度	3年程度	4年程度	5年以上
1	2	3	4	5	6	7

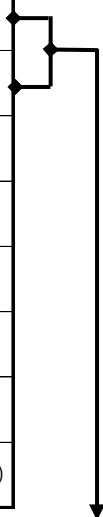
- ③ これまでの勤務先で経験した仕事内容（注）は次のうちどれにあてはまりますか。
また、直前の仕事（現在の仕事に就く前）はどれに該当しますか。

(注)「これまでの仕事」には 直前の仕事を含みます。	これまでの仕事 (複数選択可)	直前の仕事 (一つのみ選択)	
介護関係の仕事	1	1	→ 問6へ お進みください
介護以外の福祉関係の仕事	2	2	→ 問6へ お進みください
医療関係の仕事	3	3	→ 問7へ お進みください
介護・福祉・医療関係以外の仕事	4	4	

問6 直前の仕事（現在の仕事に就く前）が介護関係の仕事であった方にお伺いします。

- (1) その仕事をやめた理由は次のうちどれにあてはまりますか。
(あてはまる番号全てに○)

1. 人員整理・勧奨退職・法人解散・事業不振等のため
2. 他に良い仕事・職場があつたため
3. 新しい資格を取つたから
4. 収入が少なかつたため
5. 自分の将来の見込みが立たなかつたため
6. 自分に向かない仕事だつたため
7. 職場の人間関係に問題があつたため
8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があつたため
9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
10. 定年・雇用契約の満了のため
11. 病気・高齢のため
12. 結婚・妊娠・出産・育児のため
13. 家族の介護・看護のため
14. その他()



「7. 職場の人間関係に問題があつたため」を選択された方は(2)をお答えください。
「8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があつたため」を選択された方は
次ページの(3)を答えください。
「7.」「8.」いずれも選択されなかつた場合は、問7へお進み下さい。

- (2) (1)で「7. 職場の人間関係に問題があつたため」と回答された方にお尋ねします。
その「職場の人間関係の問題」とは具体的にはどのような問題ですか。

(あてはまる番号全てに○)

1. 上司の思いやりのない言動、きつい指導、パワハラなどがあつた
2. 上司の管理能力が低い、業務指示が不明確、リーダーシップがなく信頼できなかつた
3. 同僚の言動(きつい言い方・悪口・嫌み・嫌がらせなど)でストレスがあつた
4. 職場全体が仕事のこと以外で会話や交流がなく暗かつた
5. 職場内の仲間はずれや、仲良しグループに入つていけないなどで疎外感・孤独感を感じた
6. ケアの方法など仕事上の課題に関する上司や同僚との意思疎通・意見交換がうまくいかなかつた
7. 仕事に消極的な態度の同僚がいたため一緒に仕事をしたくなかった
8. 部下・後輩に対する指導が難しかつた
9. その他()

- (3) (1) (前ページ) で「8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があつたため」と回答された方にお尋ねします。
 その「理念や運営のあり方」の不満とは具体的にはどのような不満ですか。
 (あてはまる番号全てに○)

1. 経営の効率性やリスクを過度に重視しているため、介護の質(注)の向上の取り組みが二の次になつていた
2. 介護の質(注)の向上の手法・方向性が自分の理想とは異なつていた
3. 介護の質(注)の向上の取り組みの理想を追いすぎており、それを遂行するための職員の体制や処遇が追いつかなかつた
4. 仕事の仕方に関する職員の提案を、管理者が聞いてくれなかつた
5. 無駄な業務が多く職員の業務量負担への配慮が弱かつた
6. 職場の雰囲気の改善、利用者や家族からの圧力の防御など、職員をストレスから守る取り組みをしてくれなかつた
7. 法人や施設・事業所の理念自体に共感できなかつた
8. その他()

(注) 「介護の質」とは、ここでは尊厳確保・虐待防止、QOL確保、自立支援に対する配慮がなされた質の介護サービスを提供することによって、利用者の満足度を高めることをいいます。

III 現在勤務している事業所（法人）について

問7 (ここからは全ての方にお伺いします)

あなたが勤務している事業所（主として働いている事業所）の所在地は次のうちどれですか。
 複数箇所で勤務されている方は、本調査票を渡された事業所の所在地を記入してください。
 (○は1つ)

1. 北海道	2. 青森	3. 岩手	4. 宮城	5. 秋田	6. 山形	7. 福島	8. 茨城
9. 栃木	10. 群馬	11. 埼玉	12. 千葉	13. 東京	14. 神奈川	15. 新潟	16. 富山
17. 石川	18. 福井	19. 山梨	20. 長野	21. 岐阜	22. 静岡	23. 愛知	24. 三重
25. 滋賀	26. 京都	27. 大阪	28. 兵庫	29. 奈良	30. 和歌山	31. 鳥取	32. 島根
33. 岡山	34. 広島	35. 山口	36. 徳島	37. 香川	38. 愛媛	39. 高知	40. 福岡
41. 佐賀	42. 長崎	43. 熊本	44. 大分	45. 宮崎	46. 鹿児島	47. 沖縄	

問8 あなたが勤務している事業所の法人格（経営主体）は次のうちどれですか。 (○は1つ)

1. 民間企業(個人・株式会社等)	6. 社団法人・財団法人
2. 社会福祉協議会	7. 協同組合(農協、生協)
3. 上記2以外の社会福祉法人	8. 地方自治体(市区町村、広域連合を含む)
4. 医療法人	9. その他()
5. NPO(特定非営利活動法人)	10. わからない

問9 あなたが勤務している事業所及び法人の従業員数についてお伺いします。

(1) 事業所の従業員数は何人ですか。 (注) (○は1つ)

(注)無期雇用職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員(急な仕事のために臨時に雇用される方)は除きます。

1人 (あなたののみ)	5人以下	6人~10人	11人~ 19人	20人~ 49人	50人~ 99人	100人以上	わからない
1	2	3	4	5	6	7	8

(2) 同じ法人の中に、今勤務している事業所とは別の事業所がありますか。

1. ある	→ 法人全体の従業員数はおおよそ何人くらいですか。 (○は1つ)														
2. ない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>19人以下</th> <th>20人~ 49人</th> <th>50人~ 99人</th> <th>100人~ 299人</th> <th>300人~ 499人</th> <th>500人以上</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> </tbody> </table>	19人以下	20人~ 49人	50人~ 99人	100人~ 299人	300人~ 499人	500人以上	わからない	1	2	3	4	5	6	7
19人以下	20人~ 49人	50人~ 99人	100人~ 299人	300人~ 499人	500人以上	わからない									
1	2	3	4	5	6	7									

問10 あなたが今勤務している事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。

*主な介護サービスの種類1つに○をしてください。 (○は1つ)

1. 訪問介護	居宅サービス	13. 地域密着型通所介護	地域密着型サービス
2. 訪問入浴介護		14. 定期巡回・隨時対応型訪問介護看護	
3. 訪問看護		15. 夜間対応型訪問介護	
4. 訪問リハビリテーション		16. 認知症対応型通所介護	
5. 居宅療養管理指導		17. 小規模多機能型居宅介護	
6. 通所介護		18. 看護小規模多機能型居宅介護	
7. 通所リハビリテーション		19. 認知症対応型共同生活介護	
8. 短期入所生活介護		20. 地域密着型特定施設入居者生活介護	
9. 短期入所療養介護		21. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	
10. 特定施設入居者生活介護		22. 介護老人福祉施設	施設サービス
11. 福祉用具貸与・特定福祉用具販売		23. 介護老人保健施設	
12. 居宅介護支援		24. 介護医療院(介護療養型医療施設)	
		25. 介護保険以外のサービス	その他
		26. その他()	
		27. わからない	

問11 現在の法人に就職した理由は次のうちどれにあてはまりますか。
(あてはまる番号に○(1~16は複数選択可))

法人・事業所自体の条件	地元での評判が良いため	1
	法人の方針や理念に共感したため	2
	経営が健全で将来的に安定しているため	3
	通勤が便利だから	4
労働条件	賃金水準が比較的高いため	5
	残業が少ない、有給休暇をとりやすい、シフトがきつくないため	6
仕事の内容	介護の質が高いため	7
	仕事の魅力ややりがいがあるため	8
職場のコミュニケーションと環境	職場の人間関係がよいため	9
	事業所・施設の設備・環境が働きやすいため	10
	ICT機器導入、業務改善等により業務負担の軽減を図っているため	11
	仕事と家庭(育児・介護)の両立の支援を充実させているため	12
評価と能力開発	職場内でのキャリアアップの道筋を明確化しているため	13
	能力や仕事ぶりをしっかりと評価し、賃金などの処遇に反映しているため	14
	社内外で研修を受講できる機会が充実しているため	15
その他()		16
理由は特にない		17

問12 現在の法人に就職したきっかけは次のうちどれですか。(○は1つ)

1. ハローワーク	9. 法人又は施設・事業所のホームページ
2. 福祉人材センター	10. 法人又は施設・事業所が発信するSNS(注)
3. 学校・養成施設等での進路指導	11. 就職セミナー、採用説明会
4. 民間の職業紹介	12. 職場体験、職場実習やボランティア
5. 友人・知人からの紹介	13. 介護職員の養成のための講座・研修を通じて施設・事業所を知った
6. 求人・就職情報誌	14. 施設・事業所からの就職の働きかけ
7. 折込チラシ、新聞・雑誌の広告	15. 行政広報誌(市報、区報等)
8. 求人情報サイト	16. その他()

(注)LINE、Twitter(現・X)、Facebook、Instagram、YouTubeなど

IV 勤務状況・勤務条件等について

問13 あなたが今働いている法人での勤続年数

(2023年10月1日現在) を記入してください。

[] 年 [] カ月

問14 あなたの職位や就業形態についてお尋ねします。

(1) あなたの職位は次のうちどれにあてはまりますか。 (○は1つ)

- | 管理職 |
|--------------------------------------|
| 1. (2の主任・(サブ)リーダーなどを現場で統括している方をいいます) |
| 2. 主任・(サブ)リーダーなど職場のまとめ役 |
| 3. 一般職・担当職 |

(2) あなたは今後、より上位の職位を目指しますか。 (○は1つ)

- | |
|----------------|
| 1. より上位の職位を目指す |
| 2. 今までよい |

(3) あなたの就業形態は次のうちどちらにあてはりますか。 (○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 無期雇用職員 | 2. 有期雇用職員 |
|-----------|-----------|

問15 あなたが勤務する職場での、通常の1週間（月曜日～日曜日）に働く日数及び時間数をお伺いします。

*シフト勤務等で変動がある場合は、平均的な日数・時間を記入してください。

本調査票を渡された職場で、どのくらい働きましたか。

① 1週間に働いた日数 [] 日

② 1週間に働いた時間数 [] 時間 (残業時間も含めた1週間の労働時間を記入してください。)

②-a うち、1週間の残業時間数 [] 時間 (1週間あたり)
(残業がない場合は「0」を記入してください)

問16 年次有給休暇の取得状況についてお伺いします。

最近1年間に付与された年次有給休暇の日数（繰り越し日数を除く）及び取得（消化）日数を記入してください。

時間単位で取得した場合、合計時間数を日数換算し記入してください。

最近1年間における日数 (時間数ではなく日数)	
1. 新規付与日数(繰り越し日数を除く)	日
2. 取得(消化)日数	日

問17 本調査票を渡された職場での、深夜勤務についてお伺いします。

① 深夜勤務（夜10時～朝5時）はありますか。

(○は1つ)

1. ある
2. ない

②～④については、深夜勤務のある方にお伺いします。

② 1ヶ月あたり平均して何回の深夜勤務があります。

--

回 / (1ヶ月当たり)

(注)回数は、整数で記入してください。

→ ③ 仮眠や休憩はとれますか。 (○は1つ)

1. 十分とれる	2. ある程度とれる	3. とれない
----------	------------	---------

→ ④ 深夜勤務時には、何人の職員で、何人の入居者をみていますか。

職員

--

 人で、入居者

--

 人

(注)通常月の平均人数を、整数で記入してください。

問18 賃金についてお伺いします。

賃金の支払形態及びその支払形態に該当する金額を記入してください。

(1) 支払形態 (○は1つ)

(2) 支払形態に○をつけた欄に金額を記入してください。

1. 時間給
2. 日給
3. 月給
4. その他

→ 1時間当たり

千

,			
---	--	--	--

 円/時

→ 1日当たり

万
千

,			
---	--	--	--

 円/日

(注)従事する仕事の内容や時間帯によって
金額が異なる場合は、基本となる金額の平均
値を記入してください。

(3) あなたの通常月の税込み月収はどのくらいですか。

賞与・残業代・休日出勤手当を除き、交通費等毎月決まって支給される各種手当を含む
賃金額（税込）です。

(1) で「1. 時間給」又は「2. 日給」とした方も記入してください。

税込みで 平均

万	千				
,					

 円

V 働くまでの悩み、不安、不満等について

問19 あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることはありますか。（あてはまる番号に○（1～19は複数選択可））

1. 雇用が不安定である	11. 業務に対する社会的評価が低い
2. 無期雇用職員になれない	12. キャリアアップの機会がない
3. 人手が足りない	13. 夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある
4. 仕事内容のわりに賃金が低い	14. 介護業務と医療行為の境めが分かりにくいため不安である
5. 労働時間が不規則である	15. 身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある)
6. 労働時間が長い	16. 健康面(新型コロナウイルス等の感染症、怪我)の不安がある
7. 不払い残業がある・多い	17. 福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある
8. 休憩が取りにくい	18. 仕事中の怪我などへの補償がない
9. 有給休暇が取りにくい	19. その他()
10. 精神的にきつい	20. 労働条件・仕事の負担について特に悩み、不安、不満等は感じていない

問20 あなたの職場での人間関係等についてお伺いします。

(1) あなたが職場での人間関係等について、悩み、不安、不満等を感じていることはありますか。（あてはまる番号に○（1～9は複数選択可））

1. 経営層の介護の基本方針、理念が不明確である
2. 経営層や上司等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である
3. 上司や同僚との仕事上の意思疎通がうまく行かない
4. 上司や同僚の介護能力が低い
5. 自分と合わない上司や同僚がいる
6. 部下・後輩の指導が難しい
7. ケアの方法等について意見交換が不十分である
8. 憂みの相談相手がいない、相談窓口がない
9. その他()
10. 職場での人間関係について特に悩み、不安、不満等は感じていない

(2) あなたは、過去1年間で仕事中に職場内で次のようなハラスメントを受けたことがありますか。（あてはまる番号に○（1～7は複数選択可））

1. 暴行・傷害(身体的な攻撃)
2. 脅迫・名誉毀損・侮辱・ひどい暴言(精神的な攻撃)
3. 隔離・仲間外し・無視(人間関係からの切り離し)
4. 業務上明らかに不要なこと、遂行不可能なことの強制、仕事の妨害(過大な要求)
5. 業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと(過小な要求)
6. 私的なことに過度に立ち入ること(個の侵害)
7. その他()
8. 過去1年間で仕事中に職場内で上記のようなハラスメントを受けたことはない

問21 利用者及び利用者との人間関係等についてお伺いします。

(1) あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることはありますか。（あてはまる番号に○（1～9は複数選択可））

- | |
|----------------------------------------|
| 1. 利用者に適切なケアができているか不安がある |
| 2. 利用者は何をやってもらって当然と思っている |
| 3. 利用者の行動が理解できずに対処方法が分からぬ |
| 4. 利用者と、その家族の希望が一致しない |
| 5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない |
| 6. 利用者の家族が必要なサポートや理解をしてくれない |
| 7. 良いと思ってやったことが利用者に理解されない |
| 8. 介護事故(転倒、誤嚥、その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある |
| 9. その他() |
| 10. 利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等は感じていない |

(2) あなたは、過去1年間で仕事中に利用者やその家族から以下のようなことを受けたことがありますか。（あてはまる番号に○（1～5は複数選択可））

- | |
|----------------------------------|
| 1. セクハラ(性的嫌がらせ) |
| 2. 暴力 |
| 3. 暴言(直接的な言葉の暴力) |
| 4. 介護保険以外のサービスを求められた |
| 5. その他() |
| 6. 仕事中に利用者やその家族から上記のようなを受けたことはない |

VI 勤務先の取り組み

問22 今の職場で受講して自分の能力アップ（スキルや知識の向上）に役立った研修がありましたか。また今の職場で今後受けてみたいと思う研修がありますか。

(いずれも、あてはまる番号全てに○)		自分の能力アップに役立った	今後受けてみたい
研修のテーマ	認知症の基礎的理解	1	1
	認知症の医学的理解	2	2
	認知症ケア(対応方法)	3	3
	医学の基礎知識	4	4
	事故防止、安全対策(リスクマネジメント)	5	5
	介護従事者的心身の健康管理(メンタルヘルス)	6	6
	薬の知識	7	7
	精神保健(こころのケア、精神障害)	8	8
	終末期ケア(ターミナルケア)	9	9
	介護における医行為	10	10
	介護保険法・制度	11	11
	感染症	12	12

問23 あなたの職場において行われていることのうち、あなたが現在の職場を辞めずに働き続けることに役立っていると思うものはどれですか。
 (あてはまる番号に○(1~19は複数選択可))

労働条件	賃金水準を向上させている	1
	残業削減、有給休暇の取得促進、シフトの見直し等を進めている	2
	仕事の内容は変えずに、労働時間や労働日を本人の希望で柔軟に対応している	3
	本人の希望・能力開発・同僚との人間関係などに配慮した配置(人事異動)を行っている	4
仕事の内容	職場のミーティング等で、介護の質を高めるための価値観や行動基準を共有している	5
	現場の裁量で自分たちの創意工夫を活かせられる	6
コミュニケーション	ハラスメントのない人間関係のよい職場づくりをしている	7
	仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている(上司との定期面談、定期的なミーティング、意見交換会など)	8
	仕事外での職員間の交流を深めている	9
	悩み、不満、不安などがある場合に上司以外に相談できる担当者・相談窓口を設けている (メンタルヘルス対策を含む)	10
職場環境	事業所・施設の設備・環境を働きやすいものに改善している	11
	介護ロボット・ICT機器等の導入、業務改善等により業務負担の軽減を進めている	12
	健康対策や健康管理に力を入れている	13
	仕事と家庭(育児・介護)の両立を支援するための、休業・休暇・短時間労働などの法制度の活用を促進している	14
	託児所設置や保育費用支援等の法人独自の子育て支援策を設けている	15
評価と能力開発	職場内でのキャリアアップの道筋を明確化している	16
	能力や仕事ぶりをしつかり評価し、賃金などの処遇に反映している	17
	社内外で研修を受講できる機会を充実させている	18
その他()		19
役立っているものはない		20

問24 ① あなたが勤務している事業所における介護ロボット・ICT機器等の導入・利用状況や導入に対するお考えについてお尋ねします。下記の機器や機能ごとに、該当するものを選んで記入してください。

(それぞれの項目ごとに1～4の中から○は1つ)

		既に導入している	導入していない
		日常的に利用している	日常的には利用していない
		導入して欲しい	導入して欲しいと思わない
パソコンによって利用する介護ソフト (介護事業所の業務に特化したソフト)	利用者情報(ケア記録・ケアプラン等)の入力・保存・転記の機能	1	2
	職員間で報告・連絡・相談を行うためのグループウェアの機能	1	2
	入力した音声を文章(テキスト)に変える機能	1	2
	その他の機能(注1)	1	2
介護業務用のアプリが入ったタブレット端末・スマートフォン	利用者情報(ケア記録・ケアプラン等)の入力の機能	1	2
	入力した音声を文章(テキスト)に変える機能	1	2
	他の職員との間で業務連絡できる機能	1	2
施設の居室内に設置する見守りセンサー	ベッドセンサー(マット型・内蔵型)	1	2
	カメラ型センサー	1	2
	それ以外のセンサー(カメラ型以外の天井・壁・机上・ドア・便器等に設置)	1	2
施設内の無線ナースコール機器		1	2
インカム、ネックスピーカー		1	2
他の介護ロボット(注2)		1	2

導入している機器・機能が1つでもある場合は②へ進んでください。そうでない場合は問25へ進んでください。

(注1) 「他の機能」には、「介護保険請求システム(電子請求受付システム)」、「LIFE(科学的介護情報システム)」、「ケアプランデータ連携システム」とデータ連携する機能などがあります。

(注2) ここでいう「他の介護ロボット」は、上記の「介護ソフト」から「インカム、ネックスピーカー」までに該当しない、移乗を支援する機器(マッスルスーツなど)、利用者の移動を支援する機器、排泄を支援する機器、利用者との間で双向コミュニケーションをとる機器、利用者宅に設置し利用者の転倒等の異常を感じた際に自動的に通報する機器、入浴を支援する機器などであって、通常の介護福祉機器に該当しないものといいます。

具体例は「介護ロボットポータルサイト」(<https://www.robotcare.jp/jp/development/index>) 等をご覧ください

② ①でお答えいただいた介護ロボット・ICT機器等の導入の効果について、どのように評価していますか。(それぞれの項目ごとに○は1つ)

	効果があった	やや効果があった	特に変化はなかった	かえってマイナスとなった	わからない	夜間業務がない
昼間の業務負担の軽減	1	2	3	4	5	
夜間の業務負担の軽減	1	2	3	4	5	6
勤務時間(残業など)の短縮	1	2	3	4	5	
業務の活性化	1	2	3	4	5	
介護の質の向上	1	2	3	4	5	

VII 勤務先への評価について

問25 (ここからは全ての方にお伺いします)

あなたの今の仕事や職場には、次のようなことがあてはまりますか。
(あてはまる番号全てに○)

1. 専門性が発揮できる	7. 生計を立てていく見込みがある
2. 自分が成長している実感がある	8. 法人(事業所)や上司から働きぶりが評価される
3. キャリアアップの機会がある	9. 業務改善の機会がある
4. 利用者の援助・支援や生活改善につながる	10. 期待される役割が明確である
5. 仕事が楽しい	11. 目標にしたい先輩・同僚がいる
6. 福祉に貢献できる	12. いずれもあてはまらない

問26 現在の仕事の満足度についてお伺いします。 (①～⑫のそれぞれの各項目ごとに○は1つ)

項目	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
① 仕事の内容・やりがい	1	2	3	4	5
② キャリアアップの機会	1	2	3	4	5
③ 賃金	1	2	3	4	5
④ 労働時間・休日等の労働条件	1	2	3	4	5
⑤ 勤務体制	1	2	3	4	5
⑥ 人事評価・処遇のあり方	1	2	3	4	5
⑦ 職場の環境	1	2	3	4	5
⑧ 職場の人間関係、コミュニケーション	1	2	3	4	5
⑨ 雇用の安定性	1	2	3	4	5
⑩ 福利厚生	1	2	3	4	5
⑪ 教育訓練・能力開発のあり方	1	2	3	4	5
⑫ 職業生活全体	1	2	3	4	5

問27 ① あなたの仕事（職種）に関する今後の希望は次のうちどれにあてはまりますか。 (○は1つ)

1. 今の仕事(職種)を続けたい
2. 今の仕事(職種)ではない、介護関係の仕事(職種)に就きたい
3. 今の仕事(職種)ではない、福祉・医療関係の仕事(職種)に就きたい
4. 介護・福祉・医療関係以外の仕事(職種)に就きたい
5. わからない
6. 働きたくない

1～5を選んだ方は②へ

② あなたは今の事業所で働き続けたいですか。 (○は1つ)

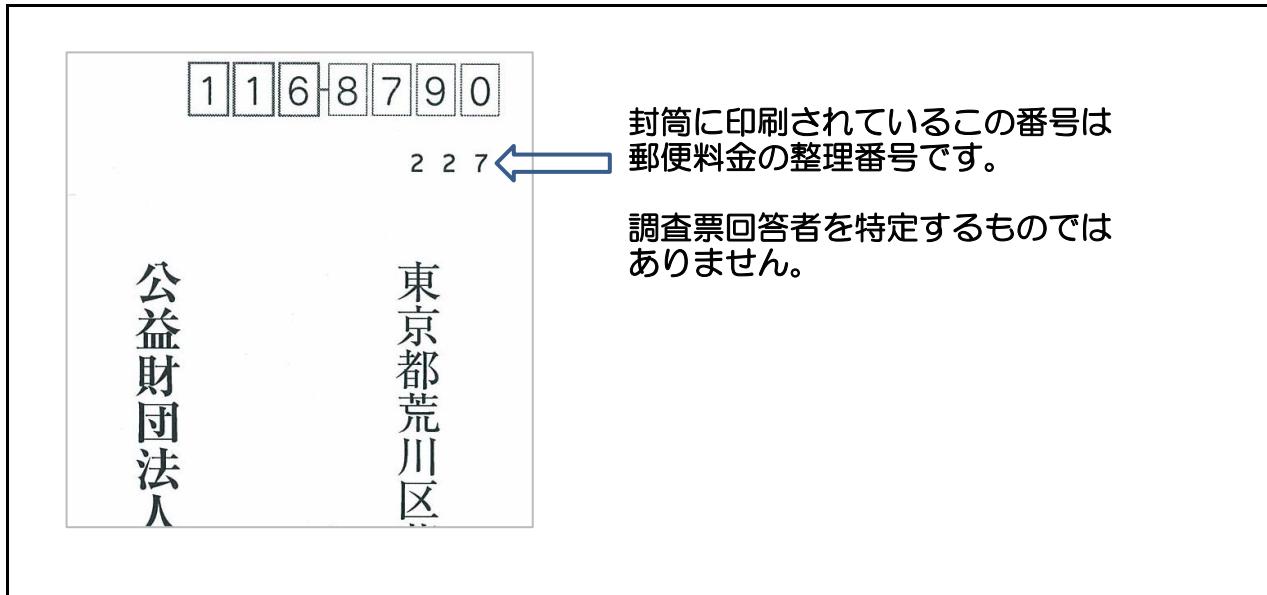
1. 今の事業所で働き続けたい
2. 今の法人内の別の事業所に転勤したい
3. 別の法人や企業などに転職したい
4. わからない

6を選択した方は
これで終わりです

以上で質問は終了です。

お忙しいところ、調査にご協力くださいましてありがとうございました。

この調査票はご回答者ご自身にて、一緒に受け取った緑色の封筒に封入し、
2023年10月31日（火）までに切手を貼らずにそのままポストに投函して
ください。



調査結果につきましては、以下のホームページに掲載する予定です。

公益財団法人 介護労働安定センター

URL <http://www.kaigo-center.or.jp>

※ (公財) 介護労働安定センターは、介護労働者の福祉の増進を図ることを目的として「介護労働者の雇用管理の改善等に関する法律」(平成4年法律第63号)に基づき厚生労働大臣から指定を受けた全国組織の公益法人です。

—私たちの理念—

介護を未来にわたって支えるため、働きやすい、働きがいのある職場づくりに貢献します